

第10回 全日本中学生バドミントン選手権大会南北海道予選会 開催要項

1. 趣 旨 この大会は、全道各地区の優秀なバドミントン選手が一堂に会して、相互に技術向上の研修をする機会とする。また、学校という枠を外し、地区ごとにチームを構成することにより、地区のバドミントン競技の普及と競技力の向上を図る。
2. 主 催 北海道バドミントン協会
3. 主 管 函館地区バドミントン協会
4. 後 援 北海道教育委員会、(財)北海道体育協会、北海道中学校体育連盟
函館市、函館市教育委員会、函館市体育協会、北海道新聞社、函館新聞社
5. 期 日 平成22年2月7日(日) 午前8時00分 開場
 午前 8時30分 監督会議
 午前 9時00分 開 会 式
 午前 9時30分 競技開始
 競 技 終 了 後 閉 会 式
6. 会 場 函館市民体育館(函館市湯川町1-32-2 0138-57-3141)
7. 種 目 男女混合による団体戦
 3単2複(男子単1-女子単-男子複-女子複-男子単2)
8. 競技規則 平成21年度(財)日本バドミントン協会競技規則、大会運営規程並びに公認審判員規程による。
9. 使用用器具 平成21年度(財)日本バドミントン協会検定合格球(水鳥球)及び合格用器具を使用する。
10. 競技方法 予選リーグ、決勝トーナメント戦とする。
 試合順は上記の通り行うが、一選手の出場は1対抗戦で1マッチとする。(単・複及び男子単1と男子単2は兼ねられない。)
11. 参加資格 平成21年度北海道バドミントン協会に登録済みの中学1・2年生で、全国大会に出場する意志のあるもの。
12. 団体編成 各地区協会内でチーム編成すること。
 監督1名・コーチ1名(コーチは付けなくてもよい)
 選手男子4~6名、女子3~5名で編成すること。
 ただし、監督は各地区協会が委嘱した指導者(成人)とする。
 負傷、疾病等による選手の変更は所定の書面により大会事務局に申し出て、監督会議の了承を得ること。

13. 参加割当 各地区協会2チームと開催地区1チームとする。ただし、不参加がある場合は開催地区協会が補充できる。

地区協会名	函館	室蘭	苫小牧	小樽	札幌	南空知	開催地	計
割当数	2	2	2	2	2	2	1	13

14. 参加料 1チーム15,000円

15. 申込締切日 平成22年1月8日(金)必着のこと。

16. 申込方法 所定の用紙(参加申込書、参加承諾書)に必要事項を記入・押印の上、各協会で一括し、下記大会事務局に申し込むこと。また、参加料も各協会一括し、下記口座に振り込むこと。

なお、参加チームが参加割当数に満たない地区協会は、平成21年12月24日(水)までに書面をもって下記の申込先へ連絡のこと。

(申込先) 〒041-0804

函館市赤川町125番地

函館市立赤川中学校内

大山 裕之(宛)

0138-46-0486

Fax 0138-46-0419

(参加料振込先)

北洋銀行 函館中央支店 普通預金

店番号321 口座番号3303730

名義「函館地区バドミントン協会 会計 藤田 恭子」

17. 組合せ 平成22年1月17日(日)9時30分より道立総合体育センターにおいて関係者立会いのうえ大会競技役員長(レフェリー)・北海道バドミントン協会競技委員会が行う。

18. 表彰 上位3位までに賞状・メダルを授与する。

19. 宿泊 宿泊については、特に斡旋しない。

20. その他 競技中のケガについての応急処置は主催者で行うが一切の責任は負わない。なお、参加者は健康保険証を持参すること。(傷害保険は各自加入のこと)

試合時の色付き着衣は、(財)日本バドミントン協会審査合格品とする。背面中央にはゼッケン(縦15cm、横30cm)に、地区名・選手名を明記すること。中体連大会等で使用したものは可とする。全国大会は、平成22年3月26日から京都府宇治市・城陽市で行われ、本大会1位地区を推薦する。

予選リーグは参加者(成人)による相互審判とする。

大会参加に際して提供される個人情報、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に使用することはありません。